

★サンダース、ついに予算委員長をゲット、さらに高みを目指す=NYTから

2021年1月12日の米紙ニューヨーク・タイムズの報道（抄訳）です。

1. 積極財政主義者サンダース

4年前の大統領選挙の直前、共和党幹部のポール・ライアンは、共和党全国委員会でこう語った。

「誰が上院予算委員会の委員長になるか知っていますか？」と問うた。そして答えた。「バーニー・サンダースという男です。彼のことを知っていますか」

共和党は長い間、バーモント州の自称民主社会主義者であるサンダースが、予算委員会の指揮を執ることを恐れてきた。

なぜなら彼は「大きな政府と、より多くの連邦政府の借入金による、より大きな支出」を提唱してきたからだ。

民主党が上院を取り戻すことで、その恐れは、いままさに現実になりつつある。

サンダースは、アメリカ議会の最も進歩的なメンバーである。そのサンダースが、民主党の歳入・歳出計画を立案し、中心的な役割を果たすことになる。

2. “攻撃的” 財政の展開

サンダースは、「積極財政で経済刺激策を推進する。そのために新しい役割に迅速に取り組む」と述べた。

さらに、「危機は非常に深刻であり、可能な限り迅速に行動しなければならないと信じている」と述べた。

「“攻撃的” という言葉に下線を引いてください」と彼は言った。「私はそこから始めます」

僅差での上院支配にもかかわらず、サンダースは税金、医療、気候変動などに大きな影響を発揮するだろうと予想されている。

なぜなら、あまり知られていないが、予算委員長としての役割には、信じられないほど強力なツールがあり、特定の法律については単純な過半数で承認を得られるからである。

「和解」(reconciliation)と呼ばれる予算メカニズムにより、議会は60票を獲得することなく法律を成立できる。

これは、トランプやブッシュのおこなった減税や、オバマの医療法案など、主要な対立法案を成立させた手段である。

(このあと「和解プロセス」の説明があるが省略)

「プロセス」の利用により、サンダースは新しい税金と財政支出を決定する上で主導的な役割を果たすことになる。

3. コロナ下の緊急対策

サンダースは、「最初の緊急の景気刺激パッケージは大規模なものにしたい」と述べた。

彼は、市民への直接支援のために、議会が通過したばかりの600ドルに加えて、1,400ドルを追加したいと考えている。

さらに州や都市へ、ワクチンの配布、検査、接触トレーシングのための資金を提供する必要があるという。

また、パンデミックの際に誰でも治療を受けることができるように、緊急の国民皆保険プログラムを作成しようとかんがえている。これには現在保険に加入しているかどうかは関係ない。

「このアイデアについては、規模とタイミングについてバイデンとすでに相談していますわ」と語った。

彼は「すべての人のためのメディケア」など、長年訴えてきた自身の優先政策と関連付けるつもりはないと付言した。

そして「それはそれ、コロナは緊急対策である」と強調した。

4. 米社会の構造的問題とサンダース

彼は、民主党が従来型の予算編成方針を超えて「アメリカ社会の構造的問題」に対処できる政策を実現したいと考えている。

そのために「和解」方式をどのように使えるかを試そうとしている。

サンダースもバイデンも景気刺激法案の規模を明らかにしていないが、木曜日に計画の概要が説明される予定である。

サンダースは、1兆ドル以上の費用がかかる可能性のある法律は、「漸進的な方法」で歳入を増やすことを目指すべきであると述べた。

これは富裕層と企業に対する増税を示唆したものである。上院の手続きの下では、増税案は財務委員会から提案される。担当議員は民主党進歩派のワイデン議員である。

すでにワイデンは、企業や金持ちを対象とする増税に積極的に取り組むことを明らかにしている。

ワイデンはインタビューで言った。「誰もが、公正な支払いを負担しなければならぬという前提から始めなければなりません」

5. バイデン・サンダース関係は緊張をはらんでいる

バイデンの補佐官は、政策目標を法律化するために、サンダースなど議会委員会と緊密に協力すると述べている。

しかし、それにはいくつかの保留がある。サンダースの提案は、バイデンの全面的支持を得ているわけではない。

バイデンは、すべての人をメディケアの対象としては考えていない。また刺激策の優先順位を決める際に、一時的な医療保険の拡大を強調しているわけではない。

6. 民主党穏健派の離反のリスク

バイデンは民主党内穏健派からの脅威にもさらされている。共和党との僅かな票差から言って、穏健な上院民主党員からも挑戦がもたらされる可能性がある。

民主党議員の一部は、バイデンが提案した支出プログラムのいくつかと、サンダースが支持する多くのプログラムに反対している。民主党の一致した政策のように見えたものでさえ、障害にぶつかる可能性がある。

ウェストバージニア選出の上院議員は、議会で最も保守的な民主党員である。彼は、刺激法案で1人あたり1,400ドルの現金給付を行うことは優先度が高くないと述べた。しかし最終的に賛成票を投じる可能性を否定はしなかった。

サンダースは上院の民主党指導者と協力して働くと言明しており、「全国民のメディケア」のための戦いは、すべて健康委員会に任せると述べた。

彼は、「和解立法」が「民主党の間で強力な支持を得るだろう」と確信しているようだ。

元民主党上院の指導者ハリー・リードは、「上院議員としてのサンダースは大統領選挙で主張したほど思念的ではなかった」と述べた。リードは2014年にサンダースを予算委員会のランキングメンバーに選んだ。民主党の同僚から「サンダースは民主社会主義者である」と懸念の声が上がったが、それを受け入れなかった。

「彼は本当の進歩的な社会主義者として知られている人だが、上院のコーカスにとって問題だったことはなかった」とリード氏はインタビューで述べた。

「彼は反逆者になろうとはしなかった」

7. 上院共和党による攻撃準備

共和党のリンゼイ・グラハムやノーキス上院議員は、サンダースが動けば連邦債務が増えるだけと攻撃している。

保守派の恐れについて尋ねられたサンダースはこう答えた。

「共和党の議員が私を嫌ったとしても、世論調査は私を支持するでしょう。そして増税と支出の増加が共和党员を含む幅広い有権者の間で受け入れられると思います。共和党議員は有権者から見放されることを心配するべきでしょう」

(翻訳 鈴木頌)